

東京2020大会 英国事前キャンプ受け入れに向けた取組について

1 英国オリンピック委員会 (BOA) との契約締結 (平成29年3月21日)

東京2020大会における英国オリンピック代表チームの事前キャンプ地である川崎市、横浜市、慶應義塾大学とBOAとの間で、事前キャンプに向けたパートナーシップ及び施設貸借に関する契約を締結した。

【契約内容】

使用施設及び期間、競技、施設使用料などの施設の使用に関する事項や、英国との交流事業、施設のセキュリティ、事前キャンプボランティアなど、川崎市とBOAが協力して取り組む事項について取り決めたもの。

2020年の事前キャンプ実施に向け、横浜市、慶應義塾大学とも連携を図りながら、BOAと協議を重ね各種計画や交流事業の具体的な企画・実施に関する検討を進めていく。



【対象施設と実施競技】

等々力陸上競技場・補助競技場

- 競技 陸上競技／サッカー／7人制ラグビー



横浜国際プール (横浜市)

- 競技 水泳
(競泳、シンクロナイズドスイミング、飛込)

慶應義塾大学日吉キャンパス

- 競技 アーチERY／バドミントン／バスケットボール／ボクシング／ホッケー／フェンシング／体操／柔道／空手／近代五種／卓球／テコンドー／ウエイトリフティング

※競技については、英国チームの出場を想定した現時点での予定であり、決定されたものではない

2 英国パラリンピック委員会 (BPA) との調整状況

【視察状況】

平成27年度 2回、28年度 1回 BPAによる視察受け入れ

平成28年10月 市長をはじめとする川崎市視察団による英国訪問・BPAとの意見交換

平成29年 9月 BPA及び競技団体による視察受け入れの予定

【BPAの意向等について】

- (1) 競技: 陸上競技、屋内競技 (ボッチャ、ウィルチェアフェンシング、パワーリフティング等)
- (2) 使用希望施設: 等々力陸上競技場、とどろきアリーナ、富士通スタジアム川崎、スポーツ・文化総合センター
- (3) その他: 平成29年4月7日付けでBPA CEOから市長あて、川崎市における事前キャンプ実施の意向を記した趣意書 (Letter of Intent) を収受。現在覚書 (MOU) 締結に向けた協議を行っているところ。